



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日

上場会社名 日本ピストンリング株式会社

上場取引所 東

コード番号 6461 URL <http://www.npr.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 高橋 重夫

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 佐藤 嘉博

TEL 048-856-5011

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	36,563	2.1	2,913	△8.2	2,445	2.6	2,407	31.7
23年3月期第3四半期	35,810	30.2	3,175	—	2,383	—	1,827	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,484百万円 (16.5%) 23年3月期第3四半期 1,274百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	29.31	29.27
23年3月期第3四半期	22.24	22.21

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	59,266	16,243	25.0
23年3月期	60,333	15,037	22.2

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 14,798百万円 23年3月期 13,393百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—		
24年3月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	1.2	3,300	△21.3	2,700	△18.1	2,200	32.1	26.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 0社 (社名) - 、除外 0社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	83,741,579 株	23年3月期	83,741,579 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	1,611,806 株	23年3月期	1,609,130 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	82,131,195 株	23年3月期3Q	82,136,046 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。なお、業績の前提となる仮定及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信の添付資料「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の低迷、雇用環境の悪化および急激な円高等もありましたが、震災の影響から停滞した企業の生産活動等には持ち直しが見られました。また、世界経済は欧州諸国の債務問題等景気の下振れリスクは残りましたものの、全体としては緩やかな回復を示しました。

当グループが関連する自動車業界におきましては、震災やタイの洪水等の影響により減産を余儀なくされましたが、生産の正常化が進みました。当グループにつきましては、海外を中心に引き続き受注が堅調に推移したこと等により、売上高は365億63百万円と前年同四半期比2.1%の増加となりました。

損益面におきましては、震災や為替変動の影響等により、営業利益29億13百万円（前年同四半期比8.2%の減少）、経常利益24億45百万円（前年同四半期比2.6%の増加）となりました。

また、固定資産売却益や災害損失引当金戻入額を特別利益に計上したこと等により、四半期純利益は24億7百万円（前年同期比31.7%の増加）となりました。

なお、セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

自動車関連製品事業

自動車関連製品事業は、震災やタイの洪水等による減産の影響により、売上高は315億59百万円（前年同四半期比0.4%の減少）、セグメント利益は25億66百万円（前年同四半期比9.7%の減少）となりました。

船用・その他の製品事業

船用・その他の製品事業は、受注が堅調に推移したことから、売上高は15億83百万円（前年同四半期比29.0%の増加）となり、セグメント利益は2億18百万円（前年同四半期比27.7%の増加）となりました。

その他

商品等の販売事業を含むその他における売上高は34億20百万円（前年同四半期比18.6%の増加）となったものの、製品構成の変化によりセグメント利益は1億28百万円（前年同四半期比20.1%の減少）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、10億66百万円減少し、592億66百万円となりました。これは主に、「現金及び預金」の増加5億12百万円、売上増加に伴う「受取手形及び売掛金」の増加10億60百万円及び増産に伴う「たな卸資産」の増加8億17百万円に対し、設備投資が維持更新中心だったことによる「有形固定資産」の減少22億98百万円及び株価の下落に伴う「投資有価証券」の減少10億59百万円によるものであります。

(負債)

負債については、前連結会計年度末に比べ、22億72百万円減少し、430億22百万円となりました。これは主に、「有利子負債」の減少23億15百万円によるものであります。

(純資産)

純資産については、前連結会計年度末に比べ、12億5百万円増加し、162億43百万円となりました。これは主に、「利益剰余金」の増加24億7百万円に対し、「為替換算調整勘定」の減少4億28百万円及び株価下落に伴う「その他有価証券評価差額金」の減少5億73百万円によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて5億11百万円増加し、80億81百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは33億73百万円の収入(前年同四半期比28億80百万円の減少)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益が30億91百万円となり、減価償却費が29億35百万円あったこと及び売上債権が13億80百万円、たな卸資産が9億73百万円増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは4億31百万円の支出(前年同四半期比9億90百万円の減少)となりました。これは主に固定資産の取得11億40百万円の支出及び有形固定資産の売却7億55百万円の収入によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは23億72百万円の支出(前年同四半期比19億17百万円の減少)となりました。これは主に短期借入金が4億97百万円増加し、長期借入金を22億80百万円借入し、47億59百万円返済したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年11月10日に公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,594	8,106
受取手形及び売掛金	8,775	9,835
たな卸資産	6,979	7,797
繰延税金資産	280	287
その他	840	808
貸倒引当金	84	85
流動資産合計	24,386	26,750
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,726	8,244
機械装置及び運搬具（純額）	12,747	11,273
土地	5,391	4,991
建設仮勘定	362	515
その他（純額）	809	714
有形固定資産合計	28,037	25,739
無形固定資産合計	962	995
投資その他の資産		
投資有価証券	5,341	4,281
長期貸付金	13	11
繰延税金資産	400	339
その他	1,258	1,207
貸倒引当金	67	60
投資その他の資産合計	6,946	5,780
固定資産合計	35,946	32,515
資産合計	60,333	59,266

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,441	7,874
短期借入金	5,440	5,899
1年内返済予定の長期借入金	11,156	10,217
リース債務	326	331
未払法人税等	248	304
災害損失引当金	1,023	418
設備関係支払手形	655	1,048
その他	2,165	2,302
流動負債合計	28,458	28,396
固定負債		
長期借入金	10,304	8,763
リース債務	2,076	1,777
繰延税金負債	1,328	822
退職給付引当金	2,846	2,999
その他	281	263
固定負債合計	16,837	14,626
負債合計	45,295	43,022
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,839	9,839
資本剰余金	5,875	5,875
利益剰余金	627	1,779
自己株式	355	355
株主資本合計	14,732	17,139
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,338	764
繰延ヘッジ損益	0	-
為替換算調整勘定	2,676	3,105
その他の包括利益累計額合計	1,338	2,340
新株予約権	17	17
少数株主持分	1,626	1,427
純資産合計	15,037	16,243
負債純資産合計	60,333	59,266

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	35,810	36,563
売上原価	27,394	28,243
売上総利益	8,416	8,320
販売費及び一般管理費	5,240	5,406
営業利益	3,175	2,913
営業外収益		
受取利息	4	6
受取配当金	66	82
スクラップ売却益	53	49
その他	66	63
営業外収益合計	190	201
営業外費用		
支払利息	515	398
為替差損	231	151
その他	235	121
営業外費用合計	982	670
経常利益	2,383	2,445
特別利益		
固定資産売却益	-	361
災害損失引当金戻入額	-	391
特別利益合計	-	752
特別損失		
災害による損失	-	106
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8	-
特別損失合計	8	106
税金等調整前四半期純利益	2,374	3,091
法人税、住民税及び事業税	317	465
法人税等調整額	29	42
法人税等合計	347	508
少数株主損益調整前四半期純利益	2,027	2,583
少数株主利益	200	175
四半期純利益	1,827	2,407

【四半期連結包括利益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,027	2,583
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37	573
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	791	524
その他の包括利益合計	753	1,098
四半期包括利益	1,274	1,484
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,225	1,405
少数株主に係る四半期包括利益	48	79

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,374	3,091
減価償却費	3,110	2,935
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8	-
災害損失引当金の増減額(は減少)	-	605
貸倒引当金の増減額(は減少)	18	4
退職給付引当金の増減額(は減少)	218	154
受取利息及び受取配当金	71	88
支払利息	515	398
為替差損益(は益)	231	151
売上債権の増減額(は増加)	796	1,380
たな卸資産の増減額(は増加)	720	973
仕入債務の増減額(は減少)	1,844	547
その他	82	174
小計	6,781	4,051
利息及び配当金の受取額	71	88
利息の支払額	481	373
法人税等の支払額又は還付額(は支払)	116	393
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,254	3,373
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	774	991
有形固定資産の売却による収入	69	755
無形固定資産の取得による支出	231	149
その他	485	46
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,421	431
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	354	497
長期借入れによる収入	-	2,280
長期借入金の返済による支出	4,400	4,759
配当金の支払額	1	0
少数株主への配当金の支払額	-	122
その他	241	268
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,289	2,372
現金及び現金同等物に係る換算差額	156	58
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	386	511
現金及び現金同等物の期首残高	8,960	7,569
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,347	8,081

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	自動車関連 製品事業	船用・その他 の製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	31,699	1,227	32,927	2,883	35,810	-	35,810
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	31,699	1,227	32,927	2,883	35,810	-	35,810
セグメント利益	2,843	171	3,015	160	3,175	-	3,175

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品等の販売事業を含んでおりません。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	自動車関連 製品事業	船用・その他 の製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	31,559	1,583	33,143	3,420	36,563	-	36,563
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	31,559	1,583	33,143	3,420	36,563	-	36,563
セグメント利益	2,566	218	2,785	128	2,913	-	2,913

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品等の販売事業を含んでおりません。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。